

JCに入会して良かった事



岡山青年会議所に入会してよかったです。大きは2つあります。まず1つめは、やはり同期のメンバーに巡り会えたことです。半年間の研修期間を経て、かけがえのない、一生付き合える仲間を得られたことはとても大きな財産です。それぞれが親友であり、競いあえるライバルでもある貴重な存在です。そして2つめは、後期配属となった会員研修委員会で、岡山青年会議所の濃密なひとつづきの一端に触れることができました。前期の研修期間と同じくらい、後期の研修スタッフとしての半年間も、今後の青年会議所活動において自分の礎となる半年間になりましたと感じます。その意味では、会員研修委員会スタッフの皆さんには1年間という長い期間、大変お世話になりました。これからも、何事にも目的を持って取り組み、ひとつでも多くのものを経験していかたいと思います。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひいたします。



わたしは2016年1月に入会しました。入会して最初の研修は想像を超える過密なスケジュールで…仕事・家族・趣味の時間が削られ厄介な事になったなあと思っていました。ただそれは最初の頃だけで、活動を通して同期の仲間に助けられ、協力し合い、青年会議所活動に取り組んでいくうちに後ろ向きだった物事の考え方が能動的になりキャパが広くなっていきました。その結果、仕事への取組みはもちろん、家族やスタッフとの時間、また趣味の時間も大事にするようになり私にとって貴重な経験になりました。そして、スポーツが大好きな私は同好会にも参加し、野球、サッカー、ゴルフなど、同じ趣味で時間を共有できる仲間も見つけとても濃厚で充実したJCライフを送っております。この年になってそんな仲間を作るのはJCだけではないでしょうか。

Junior Chamber International Okayama 公益社団法人岡山青年会議所 入会のご案内



私たち公益社団法人岡山青年会議所は、20歳から40歳までの次世代を担う若きリーダーが集う組織です。地域社会の発展のため、次世代のまちづくりのために青年会議所の活動を通じ、幅広い交流範囲の様々な人との「出会い」や「学び」、「成長」を繰り返します。地域社会や組織において、より優れたリーダーとなるための切磋琢磨を重ね、より豊かなまちづくりと人づくりを目指します。皆様もぜひ私たちと一緒に岡山青年会議所で、新たな可能性にチャレンジしましょう。

年齢・資格

満20歳以上39歳以下の
品格のある男女

募集期間

随時募集しております。詳しくは、
下記事務局までお電話にてご連絡
ください。

入会に際して必要なものです

- 入会申込書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 履歴書
- 入会誓約書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 入会承諾書
- 作文題目「岡山JC入会にあたって」※万年筆またはボールペンで、楷書で記入のこと※700字以上
- 会社謄本※資格のみで正業に従事する場合は、資格者証の写し
- 本人の住民票
- 写真※縦4cm横3cm 4枚(うち一枚は履歴書に貼付)※白黒写真ネクタイ着用・スピード写真不可

〈事務局〉 TEL : 086-223-0938 FAX : 086-225-0500 E-mail : info@jci-okayama.com
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F

2016年度 岡山JCホームページ・facebook

岡山JCではホームページでも情報を発信しております。事業紹介や会員拡大情報など随時更新しております。お気軽にホームページをご覧ください。

ホームページアドレス
<http://www.okjc.org/2016/>



facebook
<https://www.facebook.com/okjc.org>



2016年度 広報誌「暖流」Vol.5

■発行日/平成28年12月
■発行/公益社団法人岡山青年会議所
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F
TEL:086-223-0938 FAX:086-225-0500
URL <http://www.okjc.org/2016/>
E-mail info@jci-okayama.com

★次号は12月発行予定です。

■発行責任者/公益社団法人岡山青年会議所
岡山JCの魅力発信委員会 委員長 上神 健治
未長 一範 難波 秀明 藤井 大温
安部 真良 芦田 香奈子 安定 あい 河野 初仁
佐藤 史成 高山 晃一 竹本 幸史 難波 宏行
中村 彰宏 西山 武志 広瀬 政子



環境に配慮し、古紙パルプ配合率100%の再生紙と
植物性大豆油インキを使用しています。



CHANGE OUR WORLD
~郷土を変える疾風となるために~



OKAYAMA JC REPORT DANRYU 2016

JUNIOR CHAMBER INTERNATIONAL OKAYAMA

題字：佐野 範一



PICK UP

■10月ビジネスセミナー

■市民公開フォーラム



公益社団法人 岡山青年会議所
Junior Chamber International Okayama

URL <http://www.okjc.org/2016/>
E-mail info@jci-okayama.com

事業報告

第38回 高松青年会議所 交歓会



公益社団法人高松青年会議所・公益社団法人岡山青年会議所 第38回 交歓会が高松の地において、10月3日(月)に開催されました。交歓会では本年度、60周年を迎えた高松青年会議所に、脈々と引き継がれた伝統やおもてなしの文化を、肌で感じることができました。また、アトラクションや2次会を通して、新たにこの交歓会に参加したメンバーも、互いの伝統を踏襲することができた大変有意義な会となりました。

この度の交歓会による両青年会議所の交流により、絆がまた一つ深まったものと確信をしております。今後もこの交歓会を幾久しく継続させ、ますます両青年会議所の友情が深まるることを切に願っております。

2016年度 交流室 渉外委員会 副委員長 金沢 竜志

第45回 大阪青年会議所 交歓会



9月28日に岡山の地にて、「第45回 一般社団法人大阪青年会議所 公益社団法人岡山青年会議所 交歓会」が開催されました。当日は雨の予報でしたが、なんとか持ちこたえ、晴れの国の面目躍如となりました。岡山駅でのお出迎えからはじめり、路面電車を貸し切ってのアトラクション、そして県立美術館では両LOMの事業報告会、そして後楽園散策、最後に懇親会と、岡山らしさを満喫して頂きながら45年の長きに渡る両LOMの友情を今年も育むことが出来ました。

2016年度 交流室 渉外委員会 副委員長 古市聖一郎

事業報告

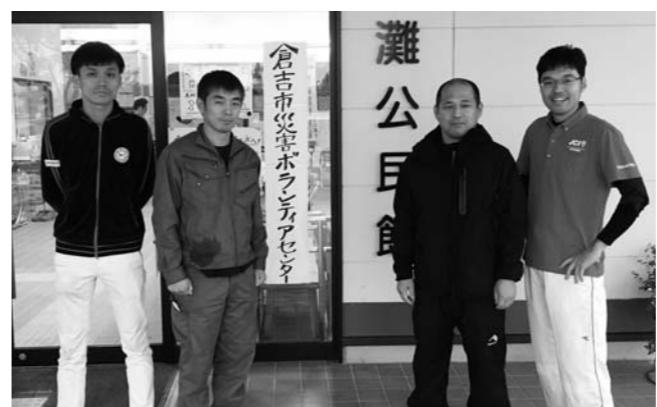
第65回 全国大会広島大会



岡山青年会議所が副主幹として、大会テーマ「強く優しくしなやかに「心」ある国日本へ」の下、10月6日(木)～9日(日)の4日間に渡り、第65回全国大会広島大会が開催されました。大会3日目に開催された大会式典、そして出向者支援LOMナイトでは、あいにくの天候にも関わらず、卒業生17名を含む74名のメンバーが参加し、卒業生の今までの活動、また本年度出向者の労を癒すことができた、非常に素晴らしい会となりました。今回、主幹LOMの一般社団法人広島青年会議所の皆様に、長きに渡る企画、設営に感謝申し上げ、事業報告とさせていただきます。

2016年度 交流室 渉外委員会 副委員長 金沢 竜志

鳥取県中部地震災害支援ボランティア



2016年10月21日14時7分に鳥取県倉吉市にて発生した震度6の地震災害支援に2016年11月1日、岡山の未来創造委員会のメンバーで行ってまいりました。被害状況は、建物が半壊し多くの屋根瓦が落ちブルーシートで屋根に応急処置が施されているだけの状態でした。災害支援として、がれきの回収、地震により壊れた家具の解体回収を行いました。被災地の方は想像以上に疲弊されており、支援に大変感動されておりました。有事の際には、岡山の枠を超えてオール日本として今後も支援に行きたいと思います。

2016年度 まちづくり室
岡山の未来創造委員会 副委員長 正保宏倫

事業報告

10月ビジネスセミナー



平成28年10月12日、プラザホテルで、10月例会の開催後、今年度3回目となるビジネスセミナーを開催させていただきました。外部講師をお招きした過去2回とは異なり、今回は岡山青年会議所特別会員であり、第35代理事長を務められた小嶋光信先輩に講師をお願いしたところ、ご快諾いただき、当日は現役会員と約50名の拡大候補者を前に、「忠恕と知行合一が経営を変える!~未来を担う若手経営者の皆さんへ」と題してご講演いただきました。小嶋先輩のお話は、軽妙な語り口と分かりやすい説明で、非常に重みがある内容を伝えいただき、参加者からは「自分の中に入ってきた嬉しい講演で、ためになった」「今後の自分自身に生かしていくたい」といった感想が寄せられ、担当委員会としても肩の荷を下ろすことができた心境です。今年度は、3回にわたるビジネスセミナーの開催を通じて拡大候補者の発掘に努めてまいりましたが、新規会員の獲得は、時を超えた岡山青年会議所の最重要テーマです。特別会員の皆様におかれましては、今後もぜひ岡山青年会議所の伝統と歴史を受け継ぐ拡大候補者の紹介等を通じ、現役会員の拡大への協力をお願い申し上げます。

2016年度 拡大室 岡山JCの魅力発信委員会 副委員長 難波秀明

市民公開フォーラム 佐々木則夫氏講演会



この度の佐々木則夫氏講演会におきましては、多くの皆様にご協賛をいただき、またチケット販売にもご協力をいたしました。そして、当日800人を超える入場者となり、大盛況の折に終えることができました。まずは、この場を借りて、ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

さて、佐々木則夫氏の講演は、2011年FIFA女子ワールドカップにおいて日本初の優勝に導いた手腕や思考を丁寧にかつ面白く話していただき、さすが、コミュニケーションのプロフェッショナルだ、と感心する講演会でございました。また、当日、参加いただいた多くの来場の皆様からも、佐々木監督の講演を生で聞くことができてよかったです、今度の参考になるというご意見も多く寄せられました。今後も、岡山青年会議所は、郷土おかやまの為、その郷土に住み暮らす人のために有意義な事業を行っていきますので、引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2016年度 まちづくり室 まちづくり委員会 副委員長 田所 敦史

昭和51年生まれ 追い出し旅行



11月19日、大阪の地にて、「昭和51年生まれの追い出し旅行」が開催されました。当日は三村康彦先輩をはじめとする59名もの特別会員の方にご出席いただき、大いに会を盛り上げていただきました。本年度の卒業生は17名と非常に多く、特に歴の長い方々も多数含まれていたため、特別会員の皆様と卒業生の間で、JCでの思い出話に花が咲きました。最後は梶原康彦先輩の1本締めで会がお開きとなり、卒業生にとって忘れることが出来ない一夜となりました。

2016年度 交流室 渉外委員会 副委員長 古市聖一郎

出向者 報告



公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 国家グループ 委員 關 和敏
民間防衛力確立会議

本年度民間防衛力確立会議委員で出向させて頂きました。民間防衛力確立会議において国と地域の本質を学ぶことができ多くの青年会議所メンバーとの絆を深めることができました。偏に佐野理事長を始めとされる執行部の皆様のお力添えがあったお陰で多くの学びを経験させていただいた事をJOMに還元できれば幸いです。最後に民間防衛力確立会議に出向させていただき誠にありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 出向者 委員 山田 和範
民間防衛力確立会議

2016年度公益社団法人日本青年会議所、国家グループ民間防衛力確立会議に議員として出向する機会をいただきました。出向という機会を賜り、日本人らしさとは何か、どうすれば日本人としての良さを感じることができるか、など平素は余り考えることのない事を議論する貴重な経験をさせていただきました。また、全国から集まるので、各LOMの取り組みなどを垣間見ることで岡山青年会議所の良さを知る事もでき、大変、勉強になりました。貴重な機会を誠に有難うございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 国家グループ 委員 難波 秀明
民度向上委員会

今年は、日本青年会議所・民度向上委員会に出向させていただきました。民度向上委員会は、選挙の投票率向上を目指す委員会で、特に選挙権の付与年齢が引き下げられた結果、新たに「有権者」に加わった18歳・19歳世代の投票率を上げるというのが大きなテーマとなりました。東日本での開催が多い委員会だったため、出席回数が多くできなかったのが残念でしたが、この機会がなければ決して出会うことがなかったであろう他LOMの皆様との交流を楽しめていました。最終年度に、このような機会を与えて戴いたことに、深く御礼申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 地域グループ 委員 仲村 陽平
全国大会運営会議

本年度、公益社団法人日本青年会議所地域グループ全国大会運営会議に委員として出向させていただきました。広島の地で開催された全国大会を史上最高の全国大会にすべく、数年前より全国から集まったメンバーが想いを馳せ、日夜討論を重ね実行していく様を垣間見ることができ、多くの学びを得る貴重な経験をさせていただきました。多くのJCメンバーに出会いの機会、そして多くの学びの機会を戴いたことを感謝いたします。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 地域グループ 委員 平田 知之
全国大会運営会議

JCに入会して半年という立場にもかかわらず、日本青年会議所の全国大会運営会議へ出向させて戴きました。10月に広島で開催された全国大会の設営スタッフとして運輸、宿泊、インフォメーションなどを担当させてもらいました。月に1度、週末に開催される広島での会議に参加し、全国各地から集まつた同志と共に時間を共有し、見聞や人脈を広げる良い機会になりました。今回、このような貴重な機会を戴いたことに対し、感謝申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 地域グループ 副委員長 岡部 奎一郎
ムーヴメント拡大委員会

本年度褒賞に関わる委員会に出向させていただきました。出向して全国各地の会員会議所メンバーと一緒に事業を行い、新たな絆を築けたことが一番の宝です。また今年度は日本のエントリーシステムを新しくしたり、本を出版したりと特殊な体験をすることで自分のスキルや考え方も向上・変化をしました。今後も学んだ事を發揮できるよう努めてまいります。最後に出向についてくれたメンバー、送り出し支えてくれた皆様に感謝申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 地域グループ 委員 池岡 弘康
ムーヴメント拡大委員会

本年度、地域グループ ムーヴメント拡大委員会へ委員出向させて戴きました。主には全国の褒賞事業を纏めたHPの新サイトへの移設、過去の受賞事業と本年度のアワード獲得事業をまとめた事業バイブルの制作、全国大会での授賞式設置と多岐に渡り、年始から全国のLOMへのヒアリングなど、今後のJC生活へ広がりの持てる活動に参加することができました。なかでも岡山で開催された委員会、懇親会の設営を主担当させて戴いたことは、私にとって大きな経験となりました。今後の活動にしっかりと役立てて参りたいと思います。最後となりますが、ご任命頂いた佐野理事長はじめ、出向へご配慮頂いた齊藤委員長、委員会メンバーの皆様、ご支援頂いたLOMメンバーの皆様、そして、不甲斐ない私が親身にご指導頂きました日本の岡部委員長、岡部VC、ムーヴメント拡大委員会の皆様、大変ありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 地域グループ 委員 柴田 収
ムーヴメント拡大委員会

公益社団法人日本青年会議所地域グループムーヴメント拡大委員会に小幹事として出向させていただきました。出向先では褒賞受賞事業や褒賞を受賞するためのポイントを紹介するバイブル本を作成し、サマコンでは近い将来日本で流行するであろう技術を紹介する「コレ来るニッポン」を、全国大会では褒賞授与セレモニーを設営いたしました。多くの人と出会って学びを得た一年です。貴重な機会を下さった佐野理事長に感謝いたします。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 地域グループ 委員 嶋田 昌浩
ムーヴメント拡大委員会

2016年度日本青年会議所ムーヴメント拡大委員会に委員として出向させて戴きました。まずは、この出向の機会を下さった、佐野理事長に感謝しています。そして、同じ出向先で右も左も分からなかった私に色々と、ご指導下さった、先輩方にもとても感謝しています。参加する事がままならず、皆様に迷惑をかけましたが、様々なロム事業を知る事が出来、また色々な地域のメンバーとも交流がはかり、実りのある出向だったと思っています。

出向者 報告

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 総務グループ 委員 金沢 龍志
共感デザイン構築会議

先ずをもちまして、公益社団法人日本青年会議所 2016年度 総務グループ 共感デザイン構築会議に出向させていただきましたことを、佐野理事長をはじめとする LOM メンバーの皆様に感謝申し上げます。時間の調整が上手くいかず、会には参加できる機会が非常に少なかったことが心残りではございますが、良い経験をさせていただきました。この経験を一人でも多くのメンバーに伝え、そしてこれから私の糧にして参ります。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 総務グループ 委員 高山 晃一
涉外委員会

本年度、公益社団法人日本青年会議所総務グループ涉外委員会へ出向させていただきました。本会の役員の皆様のそばで日本JCの事業が作られる過程を拝見し、意識の高さ、思いの強さを肌で感じることができたのは貴重な経験です。また委員での出向が途中から運営幹事を拝命し、大変な中にも大きな達成感を感じた1年でした。各地でともに活動した仲間との経験は大切な宝物です。出向という貴重な機会を与えていただき本当にありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 総務グループ 委員 古市 聖一郎
涉外委員会

本年度、日本青年会議所 総務グループ 涉外委員会に小幹事として出向させていただきました。私は山本会頭のセクレタリーとして1年間活動をさせていただき、会頭と行動と共にさせていただきました。今まで何気なく参加していた京都会議やサマコン、全国大会などが裏方の目線から見たときに、日本JCのメンバーは本当に真剣に一生懸命取り組んでいて、参加する我々も、今まで以上に真剣に参加しなければならないと感じました。貴重な出向の機会を頂き、誠にありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 国際グループ 委員 青山 雅史
国際アカデミー委員会

本年、公益社団法人日本青年会議所国際アカデミー委員会第一小委員会に出向させていただきました。海外75名、国内90名の計165名を水戸の地にお迎えをし、7月5日～7月10日の6日間、会場の設営等をお手伝いさせていただきました。75カ国の方と触れ合うにつれ、その国の「当たり前」を学ぶ事ができたとともに、万国共通の「当たり前」も学ぶ事が出来ました。次年度以降この貴重な経験をLOMメンバーに伝えていきたいと思っています。佐野理事長ありがとうございました。



公益社団法人日本青年会議所 二〇一六年度
中国地区協議会 出向者

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年
中国地区協議会 会長幹事 正保 宏倫

今年度、中国地区協議会 会長幹事として出向させていただきました佐野理事長はじめLOMのメンバー、委員会メンバーには本当に感謝申し上げます。私は出向において、他のLOMの方ではありますぐ地区会長を支えさせて頂き多くの学びを得る事が出来ました。また、同時に各地青年会議所の同志とも活動を通して親密な関係が築き上げれたとうれしく思います。地会長がよく言われておられました、地区の役員・運営団すべてがそろわない会議も地区での活動も成り立たないんだといふ言葉が心に刻まれております。会長が掲げられておりました共感からつながる中国の実現まさにこの一年会長はこの想いを持ち続け私達を引っ張って下さいました。LOMは違えどもJCは一つだと実感できる一年となりました。本当にありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年
中国地区協議会 会長幹事 竹本 幸史

青年会議所では、出向することが「成長」に繋がるとも言われます。私は本年度、日本青年会議所中国地区協議会会長補佐として出向させていただきました。中国5県の様々なLOMメンバーと接することで、たくさんの気付きを得る機会をいただきました。また同時に、拡大や事業についての取り組みについても話し合う機会を積極的に創り、ナレッジとして岡山のLOMへ少しは貢献できたのではないかと思います。会長が掲げられておりました共感からつながる中国の実現まさにこの一年会長はこの想いを持ち続け私達を引っ張って下さいました。LOMは違えどもJCは一つだと実感できる一年となりました。本当にありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年
中国地区協議会 副会長 幹事 岡 恭弘

本年度、日本青年会議所中国地区協議会副会長幹事として出向させていただきました。半年間の新会員研修が終わったばかりで、具体的に何をするのかわからないままで受けさせていただきました。その時は、とりあえずやってみよう、そんな気持ちでした。出向先ではわからない事がたくさんありましたが、久松直前理事長や藤井副委員長、多くの事をご指導いただき勉強させていただきました。また、県外ROMの方々とも、お話をさせていただき、色々な意見をお聞きする貴重な時間となりました。私は、3年半しか活動する期間がありません。短い活動の中で、貴重な一年間をいただきました、本当にありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年
中国地区協議会 副会長 幹事 藤井 大温

久松副会長補佐として中国地区に出向させていただきました。岡山JCだけではない他のロムとの交流や文化の違いにまた一段と岡山JCの魅力を感じることが出来ました。百聞は一見に如かずで今まで出向は楽しいとは聞いておりましたが本当に有意義な一年となりました。出向させていただいた佐野理事長をして一年間一緒に活動させていただいた久松直前に対しましてこの場を借りて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

出向者 報告

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 中国地区協議会 副委員長 磯島 慶海
54LOMをつなげる委員会

今まで日本JCばかりの出向でしたが、今年初めて中国地区協議会へ出向させていただきました。各県下では結果が強い54青年会議所を、中国地区で同じくらい綿をつなげるべく活動いたしましたが、結果は力不足を痛感しています。けれど苦労した分、委員会内の結束は抜群となりましたし、必要なことや見えてきた点がありますので、この経験を生かして、次の中国地区の出向とLOMでの活動につなげさせていただきたいと思います。新しい場所での活動は目を開かしてくれることが多く、その様な機会を与えていただいた岡山JC、そして、毎年新しい肩書を与えていただける青年会議所のシステムに感謝致しています。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 中国地区協議会 委員 真田 優作
54LOMをつなげる委員会

2015年度後期で入会して2016年度日本青年会議所中国地区協議会54LOMをつなげる委員会に出向させていただきました。初めは何をするのかわからなく不安でしたが、各地で委員会をする度にいろいろな人と知り合い、そして意外な繋がりがあり参加するのがとても楽しみでした。ASPCでは中国地区のブースの設営を担当させていただきいろいろな勉強になりました。参加すればするほどいろいろな人と知り合い繋がる事が出来て佐野理事長には大変感謝しております。一年間出向させていただきありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 中国地区 副会長 李 大成
岡山ブロック協議会

岡山ブロック協議会の副会長として出向させていただき、岡山15LOMの広島全国大会への登録推進を担いとして受けました。結果として岡山ブロックは、全国でも群を抜く登録率と参加率をいただくことが出来ました。様々な方が努力をしてくださった賜物と感謝しています。また元幹事、香川幹事のおかげで、どこに行くにも常に安心して担いを行なうことが出来、豪傑の同志も沢山出来ました。本当に素晴らしい機会をいただき、有難うございました。



公益社団法人日本青年会議所 二〇一六年度
中国地区 ブロック協議会 出向者

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 中国地区 副委員長 柚木 久生
岡山ブロック協議会 心あるリーダー増強委員会

本年度、岡山ブロック協議会 心あるリーダー増強委員会に副委員長として出向させていただきました。毎月の委員会は岡山市内だけでなく各地のLOMにお伺いさせていただくこともあります。それぞれに違った風土を肌で感じることができ、共通の課題や個別の施策など思ひがけない情報を得ることができます。また30名を超える委員会メンバーとの出会いも貴重な機会となりました。本当にありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年度 中国地区 副会長 幹事 光元 俊貴
岡山ブロック協議会

李副会長の副会長幹事として、日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会に出向させていただきました。岡山県内の15LOMから集まられた皆さんに、本当に仲良くしていただき、楽しい毎日でした。また、副会長幹事という役職のおかげで、通常では参加できない他のLOMの周年記念事業や例会などにも参加させていただき、多くの学びをいただきました。最終年度に本当に素晴らしい出向をさせていただきました。最後になりましたが、李副会長に心よりお礼を申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年
中国地区 副会長 幹事 香川 陽一
岡山ブロック協議会

本年度、公益社団法人日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会へ副会長幹事として出向させていただきました。昨年新会員として入会した身ではございますが、ブロック役員会議や委員会議所会議へオブザーバーで出席させていただきました。本来その立場へならないければ出来ないような経験をさせていただき、大変勉強させていただきました。今後はこの経験を生かして少しでもLOMへ還元出来るように活動して参ります。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年
中国地区 副議長 石井 聖至
岡山ブロック協議会 総務・全国大会連絡会議

本年度、公益社団法人日本青年会議所、中国地区岡山ブロック協議会、総務全国大会連絡会議に副議長として出向させていただきました。他LOMの青年会議所メンバーと交流できる機会を与えていただけたことで、新たな出会いや、多くの気づきを得ることのできた一年となりました。出向は、自分を成長させることのできる最高のチャンスの場だと感じます。機会をえてくださいました佐野理事長、またメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年
中国地区 委員 難波 宏行
岡山ブロック協議会 心あるリーダー増強委員会

2016年度公益社団法人日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会、心あるリーダー増強委員会に委員として出向させていただきました。新会員研修事業と会員拡大支援事業の活動を行いました。松本委員長を中心に行きまとった委員会で、短い期間でしたが活動を通して30名を超える委員会メンバーと充実した時間を過ごすことができました。最終年度この様な機会を与えていただきました佐野理事長に心より感謝申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所
二〇一六年
中国地区 副委員長 末長 一範
岡山ブロック協議会 国家意識醸成委員会

今年度、公益社団法人日本青年会議所、中国地区岡山ブロック協議会、国家意識醸成委員会に副委員長として出向させていただきました。出向先では様々な方が集まっており、色々な方の考え方やLOMでの経験をお聞きし、多くの学びを得ると同時に、岡山青年会議所の素晴らしさを再確認することもできました。学んだことや感じたことを単なる経験で終わらせることなく、多くのメンバーと共にすることでのLOM全体の更なるレベルアップにつなげられればと思います。この度は貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。